



# 関中学校だより

第9号 令和8年1月15日

ホームページアドレス <http://www.sekijin.nerima.tky.ed.jp/>

## 挑戦 一強い思い そして準備一

校長 堤 智一

新年おめでとうございます。新しい年を迎えるにあたり、私は「挑戦」を自身のキーワードといたしました。昨年から今年1月初旬にかけて行われた文化・スポーツの大会などの出来事が、私の心を大きく動かしたからです。

昨年、アメリカのメジャーリーグでは、日本人選手が大活躍し、球団史上初の快挙を達成しました。世界最高峰の舞台で、不可能と思われた壁を超えたのです。また、サッカー日本代表は、「絶対王者」ブラジルを相手に史上初の勝利を收めました。世界の頂点に挑み、ついに掴んだ歴史的勝利です。さらに、今月の箱根駅伝では、序盤の遅れから「3連覇は絶望的か」という空気を一変させ、自分たちを信じ抜いた結果、奇跡的な大逆転優勝を飾りました。そして漫才界では、結成10年目を迎えるながらもこれまでほぼ無名だったコンビが、「挑戦し続ける」と心に決め挑んだ結果、頂点へと駆け上りました。彼らは皆、想像を絶する努力を人知れず積み重ねてきたに違いありません。

一方で、結果は時として残酷です。昨秋の世界陸上東京大会では、優勝候補の選手が予選で敗退し、号泣する姿がありました。また、年末のテレビ番組では完全制覇まであと1秒届かなかった選手の姿も印象的でした。彼らは決して努力が足りなかったわけではありません。一人の挑戦者としてベストを尽くした結果なのです。その証拠に、彼らは「精一杯できた」「出し切った」と清々しく語っていました。

私はこうした姿を見て、結果ではなく「挑戦すること自体」が何よりも尊いのだと強く感じました。挑戦なくして結果は得られません。まずは一步を踏み出すことこそが、何よりも大切なことです。

このような挑戦の姿は、本校の中にもあります。現在、3年生は自身の進路を切り拓こうと懸命に努力しています。私と副校長で行っている面接では、難関校という高い壁に臆することなく、自分の言葉で未来を熱く語る生徒たちの姿があります。その姿にはたくましささえ感じます。現状は高倍率であるため、たとえ結果がどうであろうとも、果敢に挑戦した事実は、挑戦した者にしか得られない一生の財産となります。グッド・トライ(Good Try)。その挑戦を、私は心から称えたいと思います。

人生においては、このような大きな節目が誰にでも訪れます。3年生の皆さんには、地に足をつけ、体調管理を万全にして、ベストを出し切ってほしいと願っています。

さて、挑戦の一步を踏み出した次の段階で、目標達成まで努力し続けるために必要なものは何でしょうか。私は、それは「強く思うこと」ではないかと考えます。人間には弱い面もありますが、それを克服するのは「こうなりたい」という強い思いです。「強く思えば、夢は近づく」——これは真理だと私は確信しています。強く思うことで行動が変わり、その行動が習慣(ルーティーン)へと変わります。この「正のスパイラル」を「自ら回し始める」ことが、道を切り拓く鍵となります。

そして最後にもう一つ大切なのが、「準備」です。勝負事には、天候や対戦相手など、自分ではコントロールできない「運」の要素があるのも事実です。しかし、たとえ幸運が巡ってきたとしても、それを活かす準備ができていなければ、成果を上げることはできません。「校長先生との面接で話した内容が、本番でのまま出た」というような幸運も、準備を重ねてきたからこそ活きるものです。幸運を逃さないためにも、最後の最後まで「準備」を怠らないでほしいと思います。

今年も関中学校は、生徒たちの知・徳・体のバランスの取れた成長のため、教職員一丸となって挑戦を続けてまいります。本年も皆様の御理解と御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 練馬区中学校 生徒作品展が開催されました (1/10~13 石神井公園区民交流センター)

美術 技術・家庭 特別支援学級(関中にはありません)が実施されました。関中学校からも多数の作品が出展されていました。他の学校の作品も見ることができ、良い刺激になりました。1・2年生の皆さん、来年度の出品を目標にするのも良いと思います。



(画像は一部加工してあります)

### おめでとうございます

【バスケットボール部(女子)】	練馬ジュニア杯 1年生交流大会	優勝
【 3 年 生 】	中学生の税についての作文	会長賞
【 3 年 生 】	中学生の税についての作文	優秀賞
【 3 年 生 】	中学生の税についての作文	優秀賞
【 3 年 生 】	税の標語	練馬西間税会 優秀賞
【 3 年 生 】	税の標語	練馬西間税会 佳作
【 3 年 生 】	税の標語	練馬西間税会 佳作
【 2 年 生 】	第36回伊藤園おーいお茶新俳句大賞	佳作

### おつかれさまでした

【 3 年 生 】	ジュニアリーダー養成講座中級修了
【 2 年 生 】	ジュニアリーダー養成講座中級修了

(個人名は掲載を控えさせていただきました)